

再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道防災課

担当課長名：木村 昌司

事業名 一般国道20号 八王子南バイパス	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 関東地方整備局
起終点 自：東京都八王子市北野町 至：東京都八王子市南浅川町	延長 9.6 km	
事業概要 八王子南バイパスは、八王子周辺における市街地の混雑緩和及び交通安全の確保及び圏央道のアクセス道路として整備する東京都八王子市北野町から東京都八王子市南浅川町間までの延長約9.6 kmのバイパス事業です。		
H9年度事業化	H8年度都市計画決定 (H 年度変更)	H12年度用地着手
H13年度工事着手		
全体事業費	1375億円	事業進捗率
計画交通量	20,000～49,500 台/日	17%
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.2 (残事業)	総費用 (残事業)/(事業全体) / 1137億円 事業費： / 1104億円 維持管理費： / 33億円
	総便益 (残事業)/(事業全体) / 2558億円 走行時間短縮便益： / 2371億円 走行費用減少便益： / 145億円 交通事故減少便益： / 42億円	基準年 平成18年
事業の効果等 ・沿道まちづくりとの連携（八王子みなみ野シティとの連携あり） ・関連する大規模道路事業と一体的な整備の必要性（圏央道八王子南IC（仮称）と接続） 他8項目に該当		
関係する地方公共団体等の意見 八王子市より早期整備要望（平成18年月10日）が出ている。		
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 圏央道（青梅IC～八王子南IC（仮称）間）22.5kmのうち、約10.7kmが供用 日野バイパス8.1kmのうち、約7.3kmが暫定2車線及び一部完成供用		
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成13年度より町田街道～八王子南IC（仮称）間において橋梁下部工事及びトンネル工事を開始している。		
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 圏央道の開通とあわせ、町田街道から国道20号（圏央道八王子南IC（仮称））まで平成21年度内の開通を目指します。また、今後10年以内での全線開通を目指し事業促進を図っていきます。		
施設の構造や工法の変更等		
対応方針	事業継続	
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初からの必要性、重要性は変わらないと考えられる。	
事業概要図		

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。